2026年11月19日

各　位

会社名　　ＴＲＥホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長　　阿部　光男
（コード：9247　東証プライム市場）
問合せ先　執行役員経営企画本部長　大島　伊貢
（TEL．03-6327-2622）

フルハシＥＰＯ株式会社との資本業務提携についてのお知らせ

ＴＲＥホールディングス株式会社（東京都港区、以下「ＴＲＥホールディングス」）とフルハシＥＰＯ株式会社（愛知県名古屋市、以下「フルハシＥＰＯ」）は、木質バイオマスの安定調達から発電・電力小売販売に至るまでのバリューチェーンの一体的な協業推進等を通じて、わが国の脱炭素社会の実現に資する次世代型再生可能エネルギー事業モデルを共同で構築することを目的として、本日付で資本業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．概要

再生可能エネルギー比率の上昇やＦＩＴ価格の変動、地域資源活用・脱炭素政策の進展を背景に、国内のバイオマス事業を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。こうした市場環境の変化を踏まえ、ＴＲＥホールディングスとフルハシＥＰＯは、木質バイオマスの調達から発電・電力小売販売までのバリューチェーンを共同で強化し、燃料調達の安定化及び運搬効率化、バイオマス発電所の安定稼働率の向上、地域循環型エネルギーモデルの高度化を図ってまいります。加えて、両社がそれぞれの事業活動において長年築き上げてきた信頼と実績を元に、協同で新たな事業の創出に取り組みます。これらにより事業価値向上と競争力強化を目指します。

２．本資本業務提携の目的

ＴＲＥホールディングスは、現在推進中のＴＲＥ中期経営計画2030（2026年度～2030年度）において、長期ビジョンとして『ＷＸ環境企業への挑戦』を掲げ、従来は資源化が困難であった廃棄物や使用済み製品等につき、廃棄物処理における技術的・採算的な課題を克服し、資源やエネルギーへと転換する「ＷＸ（Waste Transformation)」を推進しています。また、「パートナーシップ戦略」を基本戦略の一つとして、アライアンス先との協業関係を高度化させながらＭ＆Ａや資本業務提携を掲げ、静脈産業を牽引する新たなビジネスモデルを創出することを目指しています。

一方、フルハシＥＰＯは、中期経営計画「Fuluhashi Sustainable Plan 2030」において、「木質資源を軸にしたサーキュラーエコノミー・再生可能エネルギー時代の牽引」を掲げ、木質バイオマ

ス取扱量 100 万トン体制の構築と再生可能エネルギー事業の拡大を推進しています。本提携により、木質バイオマスの安定調達・物流効率化・発電事業の拡充を加速させるとともに、国内最大級の資源循環ネットワークの形成を通じて企業価値向上を目指しています。

今般、両社間で協議を進めてきた結果、戦略的パートナーシップを確立することで合意し、本日、資本業務提携契約を締結するに至りました。

(1) 業務提携の内容

ＴＲＥホールディングスとフルハシＥＰＯは、両社の強みを融合・連携させて、新たな競争優位性を創出するために、以下のような取り組みを進めてまいります。

① **安定した燃料供給体制の構築**
フルハシＥＰＯの中日本エリア・東日本エリアにおける拠点展開により、ＴＲＥホールディングスが運営するバイオマス発電所等への安定した燃料供給体制の構築と需給バランスの最適化。

② **東日本エリアの物流機能の連携強化・効率化**
フルハシＥＰＯの東日本エリア拠点とＴＲＥホールディングスバイオマス発電所の首都圏２拠点との物流機能の連携強化と効率化による物流コスト、ＣＯ２排出量の削減。

③ **発電事業の新規エリア拡充**
木質バイオマス発電等の新規エリア拡充及び新たな発電事業の共同開発。

④ **国内森林整備への取組み強化**
相互の連携による森林整備・管理事業の推進、ＣＯ２排出権取引事業の共同検討。

⑤ **大規模災害発生時の初動対応加速化**
ＴＲＥホールディングス及びフルハシＥＰＯの拠点網の連携・協業により、大規模災害時の迅速な相互の初動対応体制の構築。

⑥ **地方創生・地域活性化への貢献**
ＴＲＥホールディングス及びフルハシＥＰＯとの事業シナジー発揮により、地域ごとのニーズに対応し、サーキュラーエコノミーを推進。

⑦ **業界ネットワークの拡大・組織化**
ＢＡＪプロジェクト※1の理念に賛同する同業他社への積極的なアプローチと、新たな資本・業務提携を通じた業界ネットワークの拡大・組織化。

以上により、両社は本業務提携を通じ、次世代型再生可能エネルギー事業モデルの構築を目指します。そのための国内最大規模のバイオマス業界のネットワーク拡充・組織化を推進してまいります。

※1 ＢＡＪ（バイオマス・オール・ジャパン）プロジェクト：
国内バイオマス業界内での適正価格運営や共同配送を通じて、効率的な脱炭素事業の運営を実現することを目的とした取り組み(11 月 19 日開示の「「ＢＡＪ（バイオマス・オール・ジャパン）プロジェクト」始動のお知らせ」をご参照)

(2) 資本提携の内容

ＴＲＥホールディングスは、フルハシＥＰＯが第三者割当ての方法で発行する新株式を引受ける予定です。

① 取得する株式の取得価額の総額：1,418,300,000 円
② 取得する株式の総数：1,300,000 株
③ 第三者割当後の持分比率：議決権を有する発行済株式総数に対して 10.07%（予定）
④ 取得方法：フルハシＥＰＯが実施する普通株式の第三者割当を引受
⑤ 取得完了時期：2026 年 12 月 7 日（予定）

（注）詳細については、フルハシＥＰＯによる 11 月 19 日開示の「ＴＲＥホールディングスとの資本業務提携、第三者割当による新株式の発行並びに主要株主の異動に関するお知らせ」をご参照

３．会社概要

◆フルハシＥＰＯ株式会社について

木質廃棄物の処理・再資源化事業を主力事業として、中日本エリアを中心に東日本エリアにも展開しています。また、現中期経営計画（2025 年３月期～2030 年３月期）「Fuluhashi Sustainable Plan 2030」において、「木質資源を軸にしたサーキュラーエコノミー・再生可能エネルギー時代の牽引」を掲げ、木質バイオマスの量的拡大を着実に進めていくことで持続的な成長と企業価値の向上を目指しております。

（1） 名称	フルハシＥＰＯ株式会社		
（2） 本社所在地	愛知県名古屋市中区金山一丁目 13 番 13 号		
（3） 代表者の役職・氏名	代表取締役社長　山口 直彦		
（4） 主な事業内容	バイオマテリアル事業、資源循環事業、物流機器の製造・仕入・販売、環境コンサルティング 等		
（5） 設立年月日	１９４８年2月5日		
（6） 当該会社の最近３年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2024 年 3 月期	2025 年 3 月期	2026 年 3 月期
純資産	5,023 百万円	5,591 百万円	6,212 百万円
総資産	11,325 百万円	12,169 百万円	13,869 百万円
１株当たり純資産	427.32 円	483.08 円	535.91 円
売上高	8,753 百万円	9,383 百万円	10,007 百万円
営業利益	1,039 百万円	1,152 百万円	1,174 百万円
経常利益	1,246 百万円	1,432 百万円	1,174 百万円
当期純利益	263 百万円	1,033 百万円	890 百万円
１株当たり当期純利益	22.41 円	87.88 円	76.87 円
１株当たり配当金	26 円	28 円	30 円

４．今後の見通し

本件による当社業績に与える影響は軽微ですが、中長期的に当社の企業価値向上に資するとともに、高度循環型社会の実現を更に加速させることができると考えております。今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上